

【3-2】日常生活支え合い実践事業

憩いの場所づくり (小浜市)

基礎情報

実施地域	小浜市田烏地区
実施主体	小浜市
所在地	小浜市田烏58-1-1
代表者	小浜市長 松崎 晃治

平成23年度の事業概要

田烏地区には集会場がないため、サロンのような集まりは漁業協同組合の2階や個人宅を借りて行っていたがトイレが和式であり、階段を上がらなくてはならないことから参加者が限られるため、地区内にある旧保育園のトイレを改修し高齢者がいつでも集える居場所づくりを行う。

- ・ 幼児用トイレを大人用トイレに改修し、間切りを設置する。

現在の活動状況

ふれあいサロンを立ち上げ月1回サロンが開催されている。

- ・ 漁業組合の2階や和式トイレでは足の悪い人が参加しにくく、限られた人の集まりであったが旧保育園のトイレを改修し高齢者が気軽にいつでも集まれる居場所となっている。
- ・ 鍵の管理は地元自治会に任せ鍵の開け閉めを行う。

事業の実績、成果

月1回ふれあいサロンが開催され、立ち上げ時より人数が増加している。
今まで参加できなかった高齢者も参加できるようになり、サロンを楽しみに参加している。

工夫した点

保育園のホールの一部に畳をひき、畳に座ったり、足の悪い人は、イスに座ったりと体に合わせて参加できるようにする。

事業の財源

平成23年度地域支え合い体制づくり事業補助金で、トイレの改修工事を実施。
サロンの運営は市の一般財源。

課題

高齢者に限らず、多くの住民に憩いの場所になるように声かけを行うことが必要。

今後の目標

多くの区民が気軽に集える居場所づくりのため世代間交流行事を企画していく。

団体からのメッセージ

誰もが集まれる居場所づくりを目指しています。
近所同士誘い合い気軽に集まって下さい。
和気あいあいと楽しく過ごしましょう。